

## 地域とともに「夢」に向かって輝く永中生

永平寺町 永平寺中学校

### 1 取り組みの概要

#### (1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	7回(のべ)7日

#### (2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	85人
授業ボランティア(含:低ボラ)	0人
登下校支援ボランティア	0人
その他(部活動外部指導者)	7人

#### (3) 特色ある活動

テーマ 「キャリア教育の充実」
-----------------

### 2 具体的実践内容

#### (1) 職業体験の充実

1年次に行った地域学習「永平寺探訪」での学習をいかすということから、2年次で行う職業体験は、極力、地元の企業・事業所で実施している。今年度は、校区内を中心に18カ所の事業所をお願いすることができた。また、実施時期を夏季休業中の一定の期間(8/1~5)の中で3日間程度と設定したことで、企業・事業所にはいろいろな面で柔軟な対応をしていただくことができた。

また、体験で学んだことは、9月の文化祭において学年ステージという形で発表され、次に進路学習を行う下級生への参考となった。



#### (2) 「夢」を育む講演会の開催

2学期の学校開放日に、生徒に夢を育むための教育講演会を開催した。今年度は、福井商業チアリーダー部においていただき、素晴らしい演技の披露の他、顧問の先生には全員で取り組んでいる「夢ノート」についてお話いただいた。メンバーの元気の良い挨拶や動きに、生徒たちは大いに刺激を受けていた。



#### (3) 「教えて先輩」の実施

3学期の学校開放日には、「教えて先輩」と題して、地元で活躍する本校の卒業生においていただき、ご自身の体験をもとにしたお話を聞かせていただいた。本年度は、講師として、美容師、介護士、電器店経営者の3名をお願いした。職業調べを行っている1年生にとっても、夏休みに職業体験学習を実施した2年生にとっても、大変参考になるお話ばかりであった。この事業は、キャリア教育の観点からも、生徒の将来への「夢」を育むためにも大変有意義なものであると考えている。



### 3 成果と課題

本校では、キャリア教育に「夢」という視点を加えて、取り組みを進めている。先行きの見えない社会世相の中、なかなか夢が持ちにくい状況ではあるが、これらの実践を通して少しずつではあるが、生徒の前向きな発言や行動が見られるようになってきている。職業体験に協力していただいている企業・事業所の中には、こちらのねらいを十分に理解しておられない方もまだまだ多いが、今後も「夢」を育む取り組みとなるように、工夫・改善していきたいと思う。